

健診センターだより

テーマ「逆流性食道炎」

胃の内容物(胃酸)が食道に逆流することにより
食道に炎症を起こす病気



下部食道括約筋が食道への逆流を防止しているのですが、加齢による変化、胃内圧の上昇、腹圧の上昇などで括約筋が緩くなると胃の内容物が逆流ようになります。逆流性食道炎になりやすい人の特徴は、*



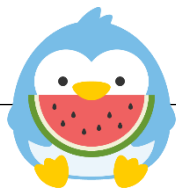
* 食べすぎ・早食いの人(胃内圧の上昇) * 脂っこいもの・アルコール・炭酸飲料を好む人 * 食べてすぐに横になる人(物理的に逆流) * 喫煙の習慣のある人 * 肥満体型の人 * 衣服やコルセットで腹部を締め付ける人(腹圧の上昇) * 畑仕事などで長時間前屈のみの姿勢や脊椎の変形で前屈みの体型の人です。

また逆流性食道炎が継続すると食道癌の原因となったり、食道が狭窄し食事が通過しにくいようになることもあります。診断は上部消化管内視鏡で行い、治療は胃酸をおさえる内服で経過をみます。内服治療が基本ですが、食後すぐに横にならないなど生活習慣を見直すことで胃酸の逆流が改善する場合もあり、内服治療のみでなく、生活習慣の改善も必要とします。(吉本 Dr より)

テーマ募集中☆彡

健診について、知りたいこと・聞いてみたいことがあればご連絡ください♪

✉ : kensin@kochi-koseihp.jp



ECO に TRY してあなたも地球も健康に!

車を使わない移動に TRY ♪

近距離の移動は徒歩か自転車を使えば、

肥満・運動不足解消になり、

CO2 を排出するガソリン節約にも!!

医療法人山口会 高知厚生病院

HP: www.kochi-koseihp.jp